

九州のなかま

2010 - 5

秋闘情報: NO. 5

発行日 : 2010年10月25日(月)

発行者 : 生協労連 九州地連

九州地連第1回単組代表者会を開催

全単組、冬季一時金・労働諸条件の要求書を提出しよう!

10月17日(日)、エフコープ篠栗センターに於いて九州地連第1回単組代表者会を行ないました。地域、大学の単組から正規・パートの代表者が参加し、10年度秋闘の取り組みについて、生協労連秋闘方針について論議、また単組の取り組み状況について報告、意見交換をしました。全単組から要求書を提出し、情報を地連に集中させ、情報の共有化を確認しました。

秋闘取り組み状況・他

| 単組名 | 要求&取り組み状況 |
|-------|--|
| エフコープ | 10月12日(火)冬季一時金要求書提出。フルタイム S2.0 ヶ月、定時 S1.0 ヶ月、福祉・介護 S1.0 ヶ月、シニア S1.0 ヶ月。労働諸条件は分会論議中。 |
| ララコープ | 要求はアンケートで集約中。人事制度の提案あり、検討委員会で論議中。支所の移転問題でパートの雇用問題発生。 |
| コープ熊本 | 10月16日(土)執行委員会で要求決定、10月21日(木)要求書提出。回答前の事前交渉を行なっていく。阿蘇店(ミニ店)の閉店問題、パートの雇用問題が発生。共同購入の改善、年間スケジュール、年間休日の問題等。 |
| おおいた | 10月20(水)秋闘要求書を提出、冬季一時金は正規・パートナー職員 1.5 ヶ月 11月1日(月)回答指定日。労組に介護部会を立ち上げ、14名労組員になった。中執にも1名役員として加わった。女性部が初めて総会と交流会を行う14名で、活動を始める。 |
| みやざき | 10月1日に王子製紙と合併、日南に大きな生協が生まれる、労組の説明をしていく。冬季一時金は上半期の状況で決まる。店舗の運営を含めて、不満等が出ている。それが業績にも影響しているのではないかと。「皆が何とかせないかん」と思えるような秋闘にしたい。10月23-24日の分会長合宿で要求論議を行なう。 |
| かごしま | 9月の上旬に執行委員会合宿、10月15日(金)年末一時金要求書提出。回答前交渉で大量動員をかけていく。経営者にどう思いを伝えるか、経営トップの姿勢を正していく。パート部会の論議でも、要求を分ける必要はないのでは、ということで全階層 2.3 ヶ月を要求。楽しく活動して加入していないパートを誘おうということで活動している |
| おきなわ | 一時金はアンケート集約中、11月に要求書提出予定。1億ちょっとの赤字、経営状況に関係なく本来労働者としてもらうべきものはもらうという考えでいく。できなかつたら、できなかつた理由を理事会に求めていく。11月終わりごろ新店オープン。パート80人採用予定、労組への加入促進を行なっていく。知事選の問題、生協労連、地連と共に。労組執行部を中心に「支持する会」を結成。年末正月配達では3日から配達する、という考え方、物流は2日から集品。スケジュール的には厳しい。 |
| 長崎大学 | 7月末組織拡大の「学習会」を行い、セ・パ6名の拡大につながった。専務の交代、労使協議会を9月末に開催。秋闘ではこの間要求書は出していないが、地連執行委員会での助言があったので、早速論議し要求書を提出していく。 |
| 鹿児島大学 | この間定期大会が開かれていなかったが、今大会開催の準備をしている。 |